



酒井 宏枝 (指揮)

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。豊橋・小坂井・西尾・名古屋・東京にてソロ、ジョイントリサイタルを開催。碧南エメラルドホール「高須博と50人の第九」(ワーグナー・ヴァージョン、日本初演)、豊橋合唱協会主催・モーツァルト「レクイエム」(指揮 小泉ひろし/セントラル愛知交響楽団)、シューベルト「ト長調ミサ」(TFM合唱団第25回演奏会)にソプラノソリストとして出演。1998年より毎年ウィーンに渡り、研鑽を積む。声楽演奏とともに合唱指導者としても活動。2016年開催の「刈谷第九演奏会」では合唱指導を務める。TFM合唱団、刈谷混声合唱団、ハーモニー・グリーン、アンサンブル・クレール指導者。近年は小学校の合唱指導にも携わっている。



田中 理恵 (ピアノ)

桜丘高等学校音楽科卒業。愛知県立芸術大学音楽学部音楽科ピアノ専攻卒業。同大学大学院音楽研究科博士前期課程鍵盤楽器領域修了。第8回・第13回東三河PTCコンクール金賞。第19回・第20回・第23回日本ピアノ教育連盟ピアノオーディション奨励賞及び東京本選出場。第18回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。2006年、UCLAにてヴィタリー・マルグリシ氏のマスタークラス受講、修了演奏会出演。2009年、海外音楽マスタークラス派遣助成オーディション合格、学費全額免除にてライブツィヒ音楽大学マスタークラス受講。野畑さおり、ヴァディム・サハロフ、松本総一郎の各氏に師事。現在、ヤマハ音楽教室システム講師、TFM合唱団常任ピアニスト。ソロ、伴奏を中心に演奏活動をしている。



鈴木 直己 (ピアノ)

愛知県豊橋市出身。東京外国語大学卒業。作曲家・編曲家。在京6局のテレビ番組(TBS「世界遺産」「スーパーサッカー」、フジテレビ「ピカルの定理」、日本テレビ「全国高校生クイズ」など)、映画、イベント、オーケストラ、演奏団体へ数多くの楽曲を提供し、第24回国民文化祭しずおか・演劇の祭典「三方原合戦!!!」や第30回全日本トライアスロン宮古島大会テーマソングなども手掛ける。現在、JASRAC(日本音楽著作権協会)での管理楽曲は300曲を超える。全国での演奏活動・講演活動も精力的に行っている。



鈴木 辰美 (ベース)

静岡県浜松市出身。高校時代に吹奏楽部でチューバを担当し、のちにジャズのコントラバスへ転向する。世界的ジャズピアニスト 佐藤充彦氏をはじめとする数々の一流プレーヤーとも共演。現在、ビッグバンドからコンボジャズまで、様々なバンドで活躍中。



日内地 貴則 (ドラムス)

静岡県浜松市出身。主に地元浜松市を中心とした演奏活動を行い、来浜する国内外のプロミュージシャンとのライブ・セッション経験は数多い。1991年、ビッグバンドBLUE NOTESの一員としてアメリカ西海岸(オレゴン州)のMount Hood Jazz Festivalに出演。2010年・2014年の浜松市文化振興財団主催「宮川彬良&ACTCITY POPS Orchestra」、2015年の浜松市民オペラ「歌劇ブラック・ジャック」にも参加している。



TFM合唱団

1982年、豊橋メールハーモニー(男声合唱団)と豊橋フラウエンコール(女声合唱団)の統合により発足。これまでにスイスのローザンヌ・オラトリオ合唱団、ドイツの合唱団との「日独交流音のかけ橋コンサート」(4回)など、計5回の国際交流演奏会を含む26回の演奏会を行う(2012年には創立30周年記念演奏会を開催)。東三河コーラス同好会・豊橋合唱協会の一員として、合唱祭など同会が主催する演奏会に積極的に参加し、1998年以降は「三遠南信合唱の集い」にも出演している。ほかにも、ジョイントコンサート・賛助出演・コンクール・愛知県合唱祭・チャリティーコンサート・ボランティア活動など、東三河地方の中核団体として様々な活動を展開する。1994年には豊橋市文化振興賞を受賞。2013年より酒井宏枝氏を指揮者に迎える。現在は、特にリズム感と声作りに力を入れ、ジャズ・ミサなどの幅広いジャンルに挑んでいる。

団員募集

年齢ばらばら、職業いろいろ。でも、心はいつも一つです。
貴方も一緒に混声合唱の醍醐味を味わってみませんか？

練習会場 豊川市小坂井文化会館フロイデンホール リハーサル室
練習日時 毎週火曜日 19:00~21:30
お問い合わせ 山本 (090-2344-5220)
ホームページ <http://tfm-chorus.jimdo.com>